



小児の感染症予防に適した経鼻ワクチン

医学部 小児科学講座 教授 徳原 大介

キーワード：経鼻ワクチン、小児、感染予防、ノロウイルス

シーズ概要

免疫能が低いため成人よりもワクチンの効果が得られにくい乳幼児に対して、効果的に感染予防に必要な防御抗体を誘導できる経鼻ワクチンを開発した。

ワクチンモデルとしてノロウイルスに対する経鼻ワクチンとして開発した本ワクチンが、唾液と腸液内に IgA 抗体を誘導することによって2段階構えの感染防御を備えることができることを、動物実験と細胞実験によって明らかにしている。

応用が期待される分野・製品

小児において感染予防が必要な感染症全般、特にRSウイルスや新型コロナウイルス、ロタウイルスへの応用が期待される。

企業に期待すること

本ワクチンの経鼻投与に必要なスプレーなどデバイスの開発での連携

関連文献・特許等

1. 幼若対象用の経鼻ワクチンアジュバント（特願 2023-032052）※未公開特許